

第5回北海道地区臨床研修会 開催報告

主催：特定非営利法人 日本歯周病学会
共催：一般社団法人 十勝歯科医師会、科研製薬株式会社
大会長：大滝達哉（一般社団法人十勝歯科医師会 会長）
準備委員長：長澤敏行（北海道医療大学歯学部 教授）
運営事務局：北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系歯周歯内治療学分野

日時：令和7（2025）年11月16日（日）10：00～16：00
会場：十勝歯科医師会館（北海道帯広市東7条南9丁目15-3）
メインテーマ：最適な歯周治療を全ての人に-今日から認定制度にチャレンジ-

プログラム

特別講演1 「歯周治療学の変遷」
古市保志 先生（北海道医療大学）
特別講演2 「口腔-腸管連関アップデート：嚥下された歯周病菌のゆくえ」
高橋直紀 先生（北海道大学）
特別講演3 「口腔内細菌叢破綻の遠隔臓器および世代を超えた影響」
片桐さやか 先生（東京科学大）

教育講演：認定制度にチャレンジ - 適正な歯周治療をすべての人に届けよう -

教育講演1 指導医・専門医がいないクリニックでも挑戦できる！
日本歯周病学会認定歯科衛生士取得がもたらす臨床成果の可視化と自己成長
門 貴司 先生（北海道医療大学）

教育講演2 歯周病学会認定医へのキャリアパス
「継続した歯周治療の重要性」
清水伸太郎 先生（北海道医療大学）

教育講演3 日本歯科専門医機構認定歯周病専門医へのキャリアパス
「患者中心の歯周治療の実践」
加藤幸紀 先生（北海道医療大学）

ランチョン&ハンズオンセミナー（協力 科研製薬株式会社）
門 貴司 先生（北海道医療大学）
水野智仁 先生、應原一久 先生、清水 賢 先生
（広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室）

令和7年11月16日、北海道帯広市において第5回北海道地区臨床研修会を開催いたしました。当日は「十勝晴れ」の良いお天気の中、帯広市内外から歯科医師35名、歯科衛生士22名、合計57名の方に参加いただきました。

帯広市は札幌から特急列車で約3時間かかり、北海道医療大学スタッフだけでは到底、十分な準備ができません。そのような中で、研修会開催にあたって十勝歯科医師会会長（本研修会大会長）の大滝先生はじめ、十勝歯科医師会の皆さまに全面協力をいただき、非常にスムーズに開催準備を整えることができました。当日の研修会進行にあたっては十勝歯科医師会学術部の先生には本当にお世話になりました。また歯周病学会からは吉成理事長先生はじめ、水野研修委員会委員長先生、ハンズオン協力の広島大学 應原先生と清水先生にも遠方からご参加いただきました。

今回の臨床研修会は「認定制度にチャレンジ - 適正な歯周治療をすべての人に届けよう -」をテーマとし、特別講演として歯周病学・治療学の歴史的・理論的背景と最新の知見を、古市先生、高橋先生、片桐先生にご講演いただきました。さらに認定制度を身近に感じて認定取得を目指していただけるように、認定歯科衛生士・認定医、専門医取得をテーマに筆者（加藤）に加え、北海道医療大学の門先生と清水先生にご講演いただきました。さらに、認定医取得を目標としている若手歯科医師のスキルアップを目指し、リグロスを用いた歯周外科手術の基本をランチョン&ハンズオンセミナー（協力 科研製薬株式会社）として、門先生、水野先生（広島大学教

授)、應原先生（広島大学准教授）、清水先生（アルファ歯科クリニック院長、広島大学大学院生）の指導のもと、実施いたしました。ハンズオン参加者からは、歯周外科の基本が知れてよかった、リグロスの要点が理解できた、縫合法を応用したい、といった感想が寄せられています。

大滝会長から、「北海道十勝地区では認定歯科衛生士取得に興味を持ち、認定医・専門医のいる歯科医院への就職を希望する衛生士が多い。しかし同地区には専門医が1名のみであり、歯周病認定医・専門医もっと増えてもらいたい。」とのお話がありました。このお話を受け、本研修会が歯周病認定医・専門医・認定歯科衛生士へのステップアップの一段となれたのではないかと自負しています。さらに受講している歯科医師・歯科衛生士のみなさんが、熱心に受講し、講演内容をしっかりと記録している様子を見て、学びの姿勢の強さを感じた次第です。

ご参加くださった先生・歯科衛生士の皆様、ご協賛いただきました科研製薬株式会社様、また十勝歯科医師会をはじめ本研修会に関係いただいたすべての先生・衛生士の皆様に心より感謝申し上げます。本研修会において歯周病学の奥深さに触れ、歯周病認定医・専門医・認定歯科衛生士取得を積極的に目指していこう、そのような気持ちを抱いていただけたのであれば幸いです。

余談ですが、本研修会のお手伝いとして帯広市出身の北海道医療大学歯学部学生にお手伝いいただきました。その際、曾祖父が初代十勝歯科医師会会長ということで、十勝歯科医師会の先生たちが和やかな雰囲気の中で学生と談話されていたので印象的でした。



大滝大会長 ご挨拶



吉成歯周病学会理事長



水野歯周病学会研修委員会委員長



特別講演1 古市先生



特別講演2 高橋先生



特別講演3 片桐先生



教育講演1 門先生



教育講演2 清水先生



教育講演3 筆者 (加藤)



ハンズオンセミナー1



ハンズオンセミナー2



ハンズオンセミナー3



講演様子1



講演様子2



講演様子3



講演様子4



準備委員長 長澤先生



(左から) 古市先生 高橋先生 長澤先生 片桐先生 吉成先生 門先生



運営スタッフ（門先生は写真撮影）@十勝歯科医師会館

十勝歯科医師会会長 大滝先生（中央）、学術部 高田先生（左端）には、大変お世話になりました。

臨床研修委員会委員・北海道医療大学歯学部 加藤幸紀

日付	摘要	収入	支出	残金	備考
7/11	補助金	1000000			R7.7.11入金
8/21	広告（北海道歯科医師会）		27280		広告料26400円、振込手数料880円
9/27	スタッフ現地視察・打ち合わせ（3名）		31160		札幌-帯広（JR往復30390円）、タクシー770円
9/27	視察打ち合わせ費		4410		十勝歯科医師会学術部@十勝歯科医師会館
10/1	文具・消耗品		15610		カードリーダー・感謝状・サインペン（8522円） ネームホルダー（2870円）、感謝状入れ（4218円）
10/21	札幌-帯広		165800		11/15（土）札幌→帯広（14名）：89630円 11/16（日）帯広→札幌（13名）：76170円 （98920円、55960円、10920円）
11/5	ハンズオン消耗品（縫合針、メス刃）		16995		購入先：モリタ（株）
11/15	講師旅費（片桐先生航空券）		53630		羽田-新千歳、帯広-羽田
11/15	タクシー代		3160		帯広駅⇒十勝歯科医師会館
11/16	宿泊費		125247		スタッフ8名＋臨時スタッフ2名＋講師3名、吉成理事長 （3区分で予約：44345円 45476円 35426円）
11/16	会場飲物（参加者用）		7688		お茶（ペットボトル）
11/16	研修会関係者昼食		32400		20名×1620円
11/16	講師謝金		240000		特別講演講師3名、教育講演講師3名
11/16	タクシー代		7090		ホテル⇒十勝歯科医師会館、十勝歯科医師会館⇒帯広駅
11/16	分野スタッフ日当		206000		8名×25000円、1名×6000円（受付対応）
11/16	臨時スタッフ日当		60000		3名×20000円
収支		1000000	996470	3530	

事前申し込み：歯科医師32名、歯科衛生士31名（計63名）

当日参加人数：歯科医師35名、歯科衛生士22名（計57名）

（含ハンズオン参加歯科医師：14名）

北海道医療大学スタッフ：12名

歯周病学会（広島大学関係者含む）：4名

特別講演講師：3名

科研製薬：2名

合計78名